



アダムの肖像 (P223) は普段着の男性で、イブのドレスとは対照的である。男性も頭と顔がエロティックな遊びをしている子どもたちからなっている。喉は、伸びきった2人の人物の体でできている。男性が広げている本にはしおりが挟まっている。しおりに書かれている言葉は「Sapi…casa (我が家……休む)」とも読める。この絵の興味深い点は、男性が右手に握っている巻紙である。上部の文字は判読が難しいが、2枚の絵を観察する限り、2人の人物の間に会話が交わされていると推測できる。

## 「ソムリエ (酒場)」

1574年

カンバスに油彩、87.5 x 66.6 cm

ロンドン 個人蔵